

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値	提出条件・備考	検査目的および異常値を示す主な疾患名
0662	虫卵塗抹 1B010-0000-015-701	糞便1g	10	冷蔵	1~2	20 尿糞	直接塗抹法	認めず		寄生虫症
0663	虫卵 (集卵法) 1B015-0000-015-701			冷蔵		15 尿糞	集卵法	認めず		
0674	便虫体検出 1B020-0000-015-701			冷蔵		23 尿糞	鏡検法	認めず		
4815	便Hb・Tf (定量) 1B042-0000-015-195	糞便1g	9	冷蔵	1~2	56 尿糞	金コロイド比色法	Hb測定値 100未満 Tf測定値 50未満	専用容器 (採便容器) に採取し 冷蔵保存	大腸癌 直腸癌 大腸ポリープ 潰瘍性大腸炎
0668	便ヘモグロビン (定性) 1B040-0000-015-195	糞便1g	9	冷蔵	1~2	37 尿糞	金コロイド比色法	(-)		
2536	便ヘモグロビン (定量) 1B040-0000-015-195	糞便1g	9	冷蔵		41 尿糞	金コロイド比色法	100未満		
2167	アデノウイルス抗原 5F150-1410-015-190	糞便1g	10	冷蔵	1~2	60 <sup>①</sup> 免疫	イムノクロマト法	(-)		
3039	ロタウイルス抗原 5F610-1410-015-190	糞便1g	10	冷蔵	1~2	65 <sup>①</sup> 免疫	イムノクロマト法	(-)	ロタウイルス性胃腸炎 ロタウイルス性下痢症	
5184	便CD抗原・トキシン 5E110-0000-015-190	糞便1g	10	冷蔵	1~2	80 免疫	イムノクロマト グラフ法	抗原 : (-) トキシンA/B : (-)	クロストリジウム・ディフィシル 関連下痢症 (CDAD)	
3433	便中カルプロテクチン 5C235-0000-015-023	糞便1g 単独検体	10	凍結	4~7	276 <sup>②</sup> 尿糞	FEIA法	50.0以下	他項目との共用依頼はできません。採取後3日以内に提出ください。 (参考) 臨床のカットオフ値としては、次の数値が示されています。 炎症性腸疾患と機能的腸疾患とのカットオフ値： 50.0mg/kg 潰瘍性大腸炎の内視鏡的活動性評価のカットオフ値： 300.0mg/kg ※01	潰瘍性大腸炎 クローン病
4858	ノロウイルスRNA 5F630-1410-015-866	糞便2~3g (小指の先程度)	10	凍結	2~4		RT-PCR法	陰性		感染性胃腸炎

- ① アデノウイルス抗原定性 (糞便) とロタウイルス抗原定性 (糞便) 又は定量 (糞便) を同時に行った場合は、主たる検査のみ算定する。
- ② ア カルプロテクチン (糞便) を慢性的な炎症性腸疾患 (潰瘍性大腸炎やクローン病等) の診断補助を目的として測定する場合は、FEIA法により測定した場合に算定できる。ただし、腸管感染症が否定され、下痢、腹痛や体重減少などの症状が3月以上持続する患者であって、肉眼的血便が認められない患者において、慢性的な炎症性腸疾患が疑われる場合の内視鏡前の補助検査として実施すること。また、その要旨を診療録及び診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。
- イ 本検査を潰瘍性大腸炎の病態把握を目的として測定する場合は、ELISA法又はFEIA法又は金コロイド凝集法により測定した場合に、3月に1回を限度として算定できる。ただし、医学的な必要性から、本検査を1月に1回行う場合には、その詳細な理由及び検査結果を診療録及び診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。
- ウ 慢性的な炎症性腸疾患 (潰瘍性大腸炎やクローン病等) の診断補助又は潰瘍性大腸炎の病態把握を目的として、本検査及び区分番号「D313」大腸内視鏡検査を同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定する。

### [5184 便CD抗原・トキシン 測定結果の判定]

抗原	トキシンA/B	解説
(+)	(+)	C.difficileのトキシン産生株の存在を示す
(-)	(-)	C.difficile感染症は否定的
(+)	(-)	トキシン非産生株、もしくは低感度による偽陰性、両方の可能性を考慮する。 C.difficileの存在は確実なので、培養を実施し、培養コロニーを用いて、トキシン産生能を確認することが勧められている。



### 便の正しい採り方(2日法)

- ① 容器の液は捨てないで下さい。  
② 1本の採便容器に二回分採らないで下さい。  
③ 人体に直接使用しないで下さい。(採便以外の目的で使用不可)  
④ 生理中は採便を避けて下さい。  
⑤ 子供の手の届かない所に保管して下さい。

和式

トレットペーパー

洋式

トレットペーパー  
※採便のため通常と反対向きにすわります

- ① 採便容器に名前等を記入  
↓  
スティックを回して抜きます
- ② 便の表面をまんべんなくこすりとりまく採りすぎ、少なすぎは不可  
探る量(満が埋まるくらい)
- ③ 1回で差込み、しっかり締めます (1本が1日分です)  
1日目 ピンク色の容器に採る  
2日目 黄色の容器に採る  
袋に2本入れ提出!  
採便後は冷暗所で保存